

平成24年度
実施事業

事務事業名	高齢者等緊急通報機器設置
-------	--------------

区分	No	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	3	誰もが安心して暮らせるまちをつくる
施策	2	高齢者福祉の確立
小分類	2	高齢者福祉の充実
主要な施策	2	②ひとり暮らし老人の支援
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 8 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	高齢・介護グループ
-----	-------	-------	-----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	一人暮らし高齢者等に緊急通報機器を貸与することにより、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	慢性疾患等により、常時注意が必要な一人暮らし高齢者等に緊急通報機器（本体、ペンダント型送信機、ガス漏れセンサー、熱・煙センサー）を貸与し、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行った。 【事業実績】 貸与台数：228台 緊急通報件数：30件 緊急外通報：339件
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	平成25年度から外出先で使える携帯型の機器を導入し、利用者のニーズにより既存の機器（固定型）との選択性をとり、より良いサービスの提供に努める。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市高齢者等緊急通報機器設置事業運営要綱

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	9,435	10,389	10,836	10,836	10,836
事業費 合計			9,435	10,389	10,836	10,836	10,836

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 緊急通報機器設置者数	人	目標値	210	220	245	245	245
			実績値	214	228			
	② 緊急等通報件数	件	目標値	400	400	400	400	400
			実績値	252	369			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
慢性疾患等により、常時注意が必要な一人暮らし高齢者等に、日常生活の不安などがあった。	緊急通報機器（本体、ペンダント型送信機、ガス漏れセンサー、熱・煙センサー）を貸与し、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行った。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 一人暮らし高齢者等の日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることを目的としているため。
	<input type="checkbox"/>	② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 一人暮らし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには必要な事業。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 委託することにより、少労力で行えているが、高齢化が進行し、対象者が増えているため、財政負担が増加しつつある。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行い、住み慣れた地域での生活の継続を支援できている。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	一人暮らし高齢者等の日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることは、住み慣れた地域で安心して暮らすために必要である。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価（当該事務事業の方向性） 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大（事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業）
- ◆維持（事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業）
- ◆改善（当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業）
- ◆休止（暫定的に休止する事業）
- ◆廃止（事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業）
- ◆終了（事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業）